

色とりどりの 願いを込めて

黒田原第2保育園とんぼだんごづくり

目次

- 特集 P.2
～どうしたら防げる?高齢者の交通事故～
- タウンピックアップ P.4
- カメラスケッチ P.12
- みんなの広場 P.14
- ほけんだより P.16
- 生涯学習だより P.18
- タウンinformation P.23
- 那須自然百景 P.28

どうしたら防げる？高齢者の交通事故



那須塩原警察署では高齢者学級などでゲームや替え歌を交えて、交通安全啓発活動を行っています。

交通事故の死者数は年々減少傾向にあり、平成28年に全国で起きた交通事故による死者数は、警察庁のまとめによると67年ぶりに4,000人を下回りました(3,904人、前年比5.2%減)。

一方で、65歳以上の高齢者が占める交通事故の割合は高くなっており、高齢者が事故の被害者になるだけでなく、加害者になるケースも目立っています。超高齢社会が進展する中、高齢者の交通事故を防ぐため、高齢者の事故の原因を知るとともに、尊い命が交通事故の犠牲になることのないよう、日頃から安全運転を心掛けましょう。

平成28年1月1日から12月31日までに那須塩原警察署管内で発生した人身交通事故の発生件数(概数)等については、表1・表2のとおりです。

人身交通事故は、前年と比較し減少傾向にあります。昨年の事故に占める高齢者の割合は36%、交通事故で8名が死亡しています。このうち6名が65歳以上の高齢者(表1)、全員が60歳以上でした。高齢者の死亡事故の多く



右:交通総務課長 田島嘉之氏
左:交通企画・規制係長 戸井田拓郎氏

那須塩原警察署交通総務課で日々交通事故削減に取り組んでいるお二人にお話を伺いました。

平成28年那須塩原警察署管内の人身交通事故
〜高齢者が絡む事故〜

表2 事故形態

①人対車両

区分	歩行中	横断中	その他
発生件数(死者数)	6件(1人)	21件(5人)	7件(0人)

②車両相互

区分	正面衝突	追突	出会う
発生数(死者数)	13件(0人)	141件(1人)	91件(0人)
区分	追い越しすれ違い	右左折時	その他
発生数(死者数)	7件(0人)	32件(0人)	15件(1人)

③車両単独 発生数(死者数) 38件(0人)

表1 人身交通事故の発生件数、死者数、負傷者数

	那須塩原警察署管内	うち高齢者	高齢者の割合
発生数(前年比)	371件(-66件)	134件(-24件)	36%
死者数(前年比)	8人(-4人)	6人(±0人)	75%
負傷者数(前年比)	494人(-79人)	84人(-10人)	17%

は、自宅付近で発生しており、車の進行方向右側から横断し、横断中に事故に遭うケースが多いのが特徴です(表2①・図1)。

車両相互の事故では、追突事故が多いことから(表2②)、速度を控え、車間距離を保ち、漫然と運転しないことが重要です。危険箇所には注意看板や道路標識が多数あるので、そのような場所ではアクセルペダルから足を離し、いつでもブレーキが踏める状態にしましょう。

③夕暮れから夜間の外出
夕暮れから夜間は、ドライバーが歩行者を発見しにくい。車のライトは左寄りに照らされるため、右側は見えにくい。

②運動能力の低下
自分では車が来る前に道路を渡り切れると思ってしまうが、運動能力の低下により横断に時間がかかる。

高齢者の事故の発生原因

①横断歩道を渡らない

近くに横断歩道があるにもかかわらず、横断歩道を渡らない。



図1 道路を横断中の死亡事故の例

1. 臨時認知機能検査の新設

改正前は3年に1度の免許証の更新のときだけ受けることとされていた認知機能検査について、一定の違反があれば3年を待たずに受けることとなります。

75歳以上の運転者が、認知機能が低下したときに起こしやすい違反行為（信号無視、通行区分違反等）をしたときは、新設された「臨時認知機能検査」を受けなければなりません。

2. 臨時適性検査制度の見直し

改正前と異なり、運転免許証更新時の認知機能検査で認知症のおそれがあると判断された方は、違反の有無を問わず、医師の診断を受けることとなります。

更新時の認知機能検査または臨時認知機能検査で認知症のおそれがあると判断された方は、医師の診断を受け、または命令に従い主治医等の診断書を提出しなければなりません。

高齢者の交通事故を防ぐには

道路を歩くとき

○反射材用品を身に付ける

夜間の外出は控えましょう。夕暮れから夜間にかけて外出する場合は、ドライバーに早く発見してもらうため、明るい色の服装を心掛け、反射材用品を身に付けましょう。靴のかかと部分に反射材を付けるのが効果的です。

○車や自転車を運転するとき

○長年の経験による油断は禁物

長年の経験による油断が生じてはいませんか。走り慣れた道路でも基本に立ち返り、交通ルールを再認識し、適度な緊張感を持って運転しましょう。

○身体機能の変化を理解する

高齢者は自分の身体機能の変化（加齢に伴う動体視力の衰えや反応時間の遅れ）、瞬間的な判断力の低下などを理解して、安全な行動を取りましょう。

○早めのライト点灯

夕暮れから夜間にかけては、歩行者や自転車の発見が遅れがちです。車や自転車を運転するとき、早めにライトを点灯し、速度を控えましょう。また、夜間のライトは上向き前照灯が基本です。こまめに切り替えましょう。

※下向き前照灯は約40m、上向き前照灯は約100m先まで照らすことができます。

○高齢者マークの表示

高齢者マークを表示しましょう。75歳以上のドライバーは、高齢者マークの表示が義務化されています。



シートベルト着用など孫世代の見本となるよう交通ルールを守りましょう。

運転免許を返納するには

高齢者が加害者になる交通事故が全国的に発生していることから、運転免許を自主返納する高齢者が増えています。

運転免許を返納する場合は、運転免許証を持参の上、管内の警察署に返納者が本人が来署してください。「運転免許の取消通知書」を発行します。また、運転免許証に代わる身分証明や本人確認に使用することができる「運転経歴証明書」を交付することもできますので、手続きについては警察署にお問い合わせください。

※運転免許の有効期限を超過し、失効した方は自主返納の対象となりませんのでご注意ください。

▼問合せ 那須塩原警察署

☎0287・67・0110

高齢者の運転免許自主返納を支援します

町は、公共交通機関の利用促進と高齢者の運転による交通事故を減少させることを目的として、自動車運転免許証を自主返納された方に町内公共交通機関で利用できる回数券等を交付しています。

▼支援対象者

那須町の住民基本台帳に記録されている方のうち、65歳以上であって、運転免許証を平成28年4月1日以降に自主返納した方。

▼支援内容

公共交通機関（町民バス・デマンド型乗合交通・福祉タクシー）

運転免許を自主返納した

那須高原 中羽健二さん



卸売業という仕事柄、各地を運転し、20年間無事故無違反だった中羽健二さん（81）が運転免許を自主返納したのは、昨年9月の白

1・路線バス）が利用できる回数券のうち、自由な組み合わせにより15,000円以内で交付します。なお、交付は一人一回限りです。

▼申請および交付の方法

・受付場所は総務課および各支所
・回数券は、後日、自宅に郵送します。

▼申請に必要なもの

・警察署で運転免許証を返納した際に渡される「運転免許の取消通知書」の写しまたは「運転経歴証明書」の写し
・印鑑

▼問合せ 総務課総務防災係

☎0287・6901

内障の手術後。それまでも安全運転を心掛け、夕方は運転しないなど気を付けていましたが、若者の一時不停止や無理な追い越しに何度もヒヤッとしたそうです。

中羽さんは「事故を起こす前に運転免許を返納して良かった。神奈川にいる息子も心配していたように、返納したよと言ったらほっとしていた。お年寄りの事故は本人もつらいが、相手はもっとつらい。80歳を過ぎたら運転しない方がいい」と話していました。

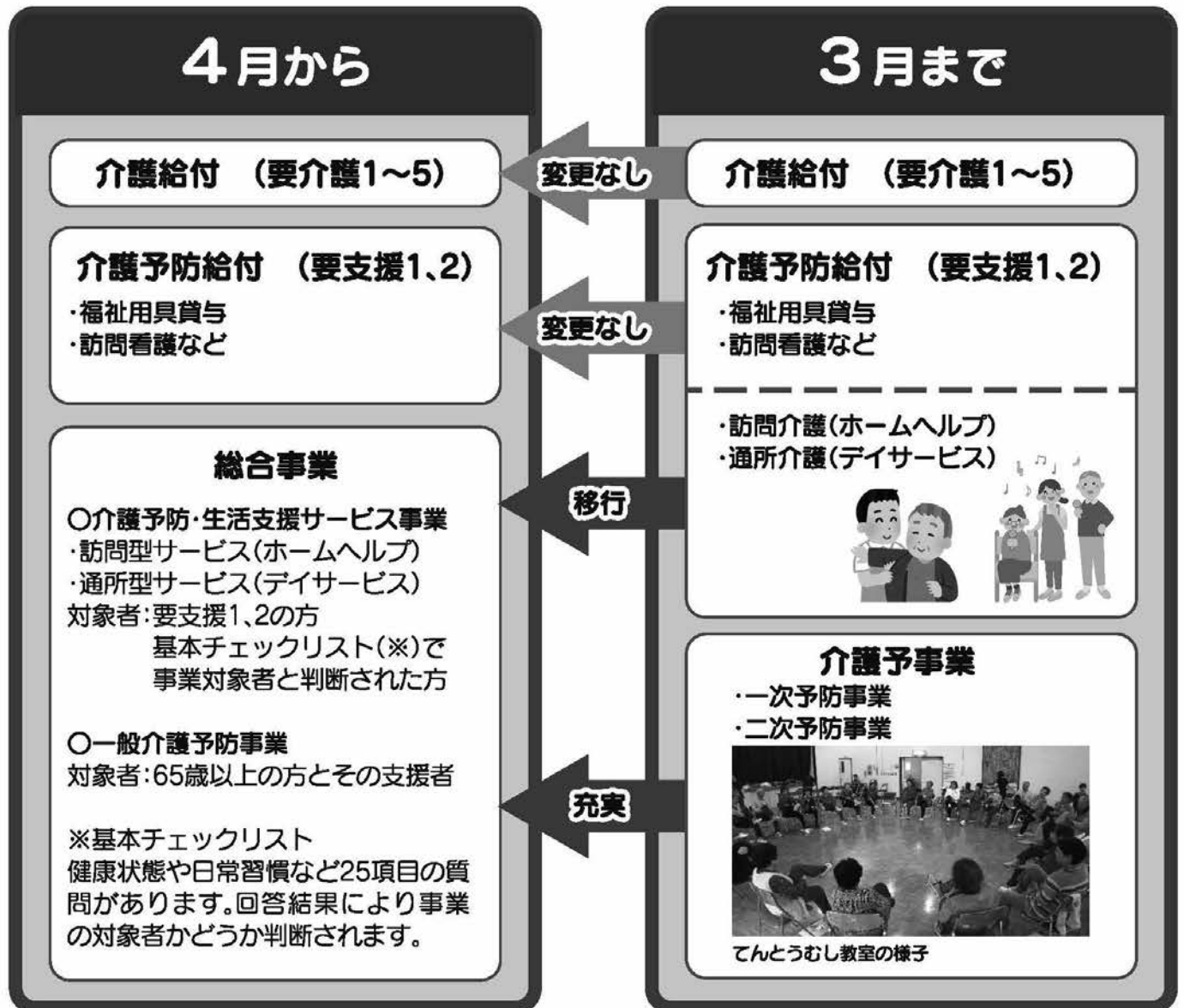
現在は、スーパーでの買い物や通院にはタクシーや電車を利用しています。

介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)が 4月1日からスタートします!

平成37年には、団塊の世代が75歳以上となり、単身高齢者世帯や高齢者のみの世帯、認知症高齢者の増加が予想されています。高齢化の進展に伴い介護給付費(要介護認定を受けた被保険者への介護サービス費用)の増加も見込まれています。

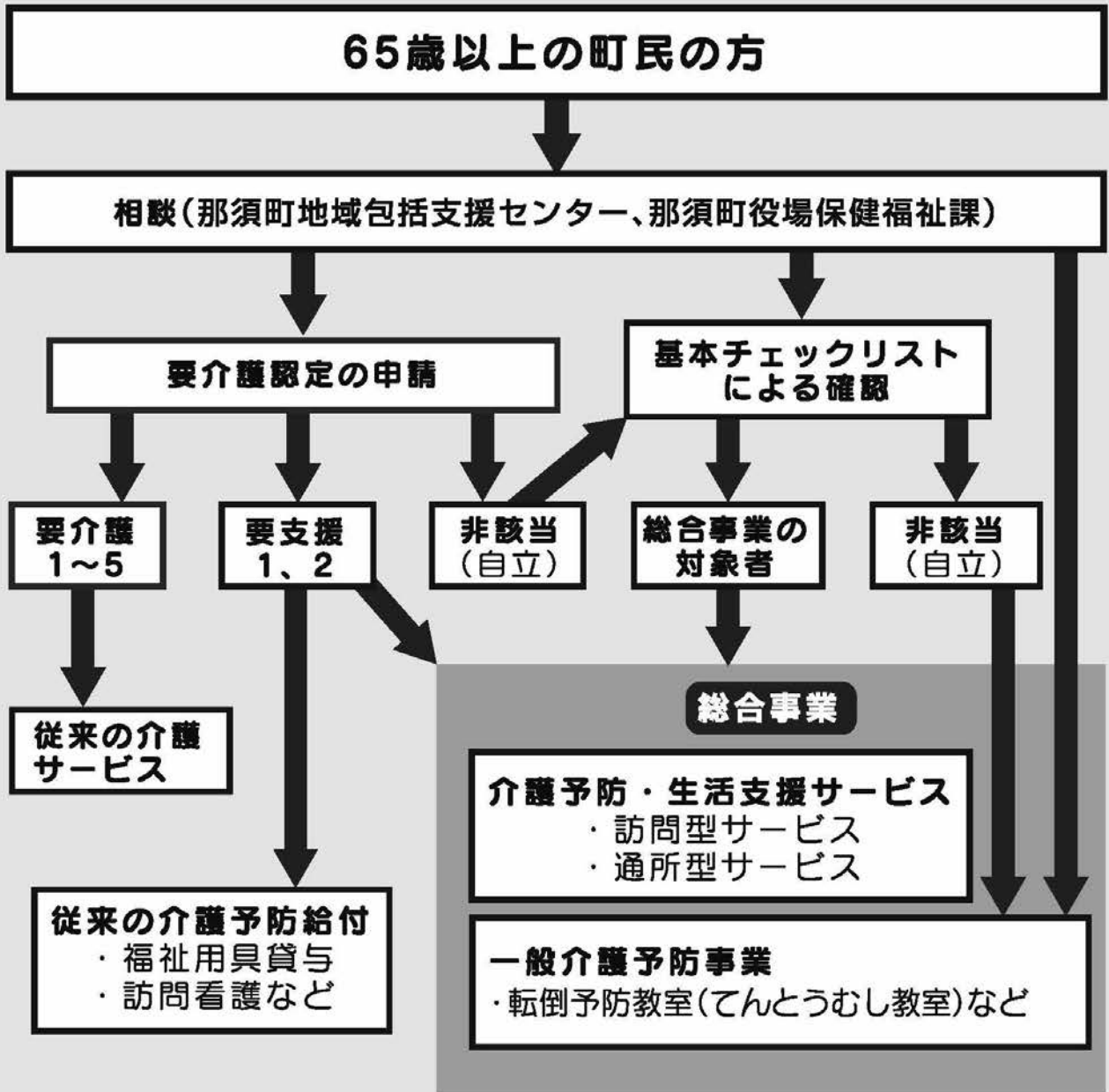
この対策として、介護保険法が改正され、全国一律のサービスだけではなく、より地域の実状にあった対応が可能となりました。いつまでも住み慣れた地域で住み続けることのできる社会を実現するには、介護サービス事業所だけではなく、NPOやボランティアなど多様な主体による支援や地域の助け合いなど、地域全体で高齢者を支えていくことや、高齢者自身も社会での「役割」や「生きがい」を持つなど、周囲の人との「つながり」を持ち支え合うことが大切です。

そこで町では4月から「介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)」をスタートします。



現行の要支援1,2の方の介護予防給付のうち、訪問介護(ホームヘルプ)および通所介護(デイサービス)が総合事業へ移行します。

総合事業 サービス利用の流れ



総合事業のQ&A



問 今までの要支援1、2という判定がなくなるのですか。

答 判定はなくなりません。(認定審査会は今までどおりです。)

問 総合事業開始により、要介護1から5の方が受けられるサービスは変わりますか。

答 変わりません。

問 要支援1、2の方はサービスが変わりますか。

答 要支援1、2の方も訪問介護、通所介護以外は変わりません。

また、介護予防訪問介護、通所介護についても現行相当のサービスとして移行されますので、これまで同様に利用できます。

問 総合事業の利用者は、要支援1、2の方だけですか。

答 要支援1、2の方と、基本チェックリストで事業対象者と判断された方です。

▼問合せ

○保健福祉課地域支援係

☎ 72 6910

○那須町地域包括支援センター

☎ 71 1138

税法上の障害者控除 認定について

次に該当する方は、町が交付する「障害者控除対象者認定申請書」を提出することで、障害者控除を受けることができます。

税の申告に必要な方は次のおり申請してください。

▼対象者 65歳以上で要介護認定を受けている方のうち、「障害者等であることの認定基準」に該当する方。（要支援1・2の方は除きます。）

▼申請者 本人または本人を扶養申告する方

▼申請期間 2月1日(火)～3月14日(火)

▼交付手数料 無料

▼必要書類 介護保険被保険者証・印鑑・本人以外が申請する場合は身分を証明するもの（運転免許証等）

※基準があるため、要介護認定を受けている方が必ずしも対象になるとは限りません。

※身体障害者手帳をお持ちの方は、手帳で税の申告を行ってください。

▼申請・問合せ 保健福祉課介護保険係 ☎726910



福祉タクシー利用券 の交付申請について

「那須町福祉タクシー利用券」の平成29年度分の交付申請の受け付けを行います。なお、平成28年度中に申請をされた方には申請書を郵送しますのでご確認ください。（2月中旬頃発送予定）

▼交付対象者

- ① 重度(心身)障害者
- ・身体障害者手帳1級または2級をお持ちの方
- ・療育手帳A1またはA2をお持ちの方
- ② 精神障害者
- ・精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方
- ③ 高齢者世帯
- ・満75歳以上のひとり世帯または75歳以上の方だけで世帯を構成している方

▼申請に必要なもの

- ① 印鑑
- ② 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳
- ③ 高齢者世帯の場合は、「75歳以上の高齢者のみの世帯」であることの民生委員の証明（※生活実態が住民登録と異なる場合は交付対象外となります。）

※詳しくはお問い合わせください。

▼申請・問合せ 保健福祉課福祉係 ☎726917



みんなで考えよう 高齢者虐待のこと

高齢者に対して心身を傷つけるような言動や、人権侵害をすることを「高齢者虐待」といいます。

高齢者虐待防止法では、虐待に気づいた人は通報する義務があることを定めています。早期に発見し早期に対応することで、虐待の深刻化を防ぐことができます。虐待を受けている方、虐待していると思われる行為を見た方、あるいは介護などをしていていけれど、ストレスがたまり虐待をしてしまう心配があるという方は、ご連絡ください。いただいた情報や秘密は守ります。

虐待の種類

▼身体的虐待
傷が残るようなけがをさせたり、体に苦痛を与えたりすること。

また、外出を制限し、外部との接触をさせないこと。

▼介護の放棄・放任(ネグレクト)
適切な衣食住の世話をしないことや、室内の環境が悪い、病気をしても病院に連れて行かないこと。

▼心理的虐待
無視をしたり暴言を発し、高齢者を心理的に不安定にさせること。

▼性的虐待
本人が嫌がる性的行為をしたり、裸で放置したりすること。

▼経済的虐待
本人の了承無しに年金を使ったり、財産を処分したりすること。また、日常生活などに必要なお金を使わせないこと。

▼問合せ
○保健福祉課地域支援係 ☎726910
○那須町地域包括支援センター ☎71138

住基ネットワークシステムが一時停止します

住民基本台帳ネットワークシステム改修のため、2月16日(水)は、次の業務が停止します。

▼対応できない業務

- ・マイナンバー(個人番号)カードの交付ができません。ただし受け付けは行います。
- ・町外に住所を登録されている方が那須町役場で取得できる、広

域住民票の交付ができません。

- ・住民基本台帳カードおよびマイナンバーカードを利用した、特例転入・転出ができません。

▼問合せ 住民生活課住民年金係 ☎726908



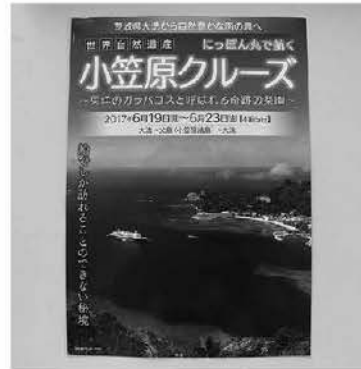


友好都市交流 特別企画



大型客船「にっぽん丸」で航く 那須町民クルーズ 説明会の開催について

町と友好都市を結ぶ茨城県大洗町との特別企画として、6月に開催される大型客船「にっぽん丸」で航く『世界自然遺産小笠原クルーズ』を那須町民クルーズとして特別料金で開催します。
ぜひ、この機会に「にっぽん丸」に乗り優雅で豪華な船旅を満喫してみませんか。
まずはお気軽に説明会へお越しください。



○説明会

- ▼日時 3月16日(木)午後6時
- ▼場所 ゆめプラザ・那須
- ※説明会の参加には事前予約が必須です。

○町民クルーズ

- ▼旅行期間 6月19日(月)～23日(金) (5日間)
- ▼航路 大洗～小笠原～大洗
- ▼参加資格 那須町在住または勤務の方本人およびそのご家族の方
- ▼申込期限 定員になり次第締め切りとさせていただきます。
- ※説明会予約・料金・募集定数等の詳細はお問い合わせください。
- ▼問合せ 那須町民クルーズ係 (大洗ターミナル株式会社内)
☎029-266-3325
(平日午前8時30分～午後5時)

地域の振興・発展に！旧朝日小学校跡地の利用者募集

平成28年3月末で閉校した旧朝日小学校の校舎およびグラウンド等について、地域の振興・発展に貢献する利用者を募集しています。

- ▼対象施設 旧朝日小学校
- ▼募集資格 個人を除く、すべての団体(法人等の種別は問わない)。ただし、税の滞納がある者、指名停止中の者等は除きます。
- ▼貸与条件 閉校舎等の有効利用と地域活性化につながる事業や地域の理解が得られる利用方法等であること。

「もうひとつのふるさと」を提供しませんか グリーンツーリズム(農家民泊) 説明会の開催について

学生たちを農家の自宅に泊めて、農業体験等を行う「グリーンツーリズム(農家民泊)」について、説明会を開催します。学生たちと交流したいとお考えの農家の皆さま、ふるってご参加ください。

- ▼日時 2月22日(木)午後3時30分
- ▼場所 ゆめプラザ・那須会議室
- ▼対象者 那須町在住の農家 ※経営面積等は問いません。
- ▼グリーンツーリズム(農家民泊)とは 学校の教育旅行等を受け入れ、学生を1グループ4～5人に振り分
- ▼選定方式 公募型プロポーザル方式
- ※詳細は募集要項をご覧ください。
- ▼募集要項 町役場総務課窓口、町ホームページで公表しています。
- ▼受付期限 2月20日(月)
- ▼校舎内見学 随時受け付けし、対応しますのでお問い合わせください。
- ▼問合せ 総務課戦略推進係
☎⑦6901
- ▼説明者 大田原市および実際に農家民泊の受け入れを行っている農家
- ▼問合せ 那須町農業再生協議会 (亀井)
☎⑦2002



『消しましょう その火その時 その場所で』

今月の消防団

春季全国火災予防運動実施のお知らせ
3月1日～3月7日

この時期は空気が乾燥しており、火災の起こりやすい時期となります。空気が乾燥していると火の回りが早くなり、少し目を離しただけでもあっという間に燃え広がってしまいます。次のポイントを参考に、防火に努めましょう。

住宅防火

いのちを守る7つのポイント

- ①寝たばこは、絶対やめましょう。
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう。
- ③ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう。
- ④逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置しましょう。
- ⑤寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用しましょう。
- ⑥火災を小さいうちに消すために住宅用火災警報器を設置しましょう。
- ⑦お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくりましょう。

問合せ

○那須地区消防本部予防課

☎0287-28-5103

○那須消防署

☎72-1215

○那須消防署湯本分署

☎76-3200

○消防団員募集!

消防団員とは、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を生かした消火活動・救助活動を行う、非常勤特別職の地方公務員です。

災害発生時以外でも、花火大会など各種イベントでの警戒活動、消防水利の点検、夜間の巡回活動を行うなど、地域の安全を守っています。

平成29年1月1日現在の町消防団員数は683名となっております、定員の715名に足りていない状況です。



防災のワンポイント

平成26年2月の大雪では、町内で3日間停電になった地区がありました。

この冬も、突然の大雪にあらかじめ備えておき、降雪時には不要不急の外出は控えましょう。

【大雪時の備えチェック項目】

- 3日分の非常食や飲料水などの準備
- 雪囲いの設置や家屋の修繕・補修など
- 除雪器具の準備・点検（スコップ、除雪機など）
- 発電機や懐中電灯（停電時の備え）
- 石油ストーブやカセットこんろなどの器具の準備
- 湯たんぽや毛布などの防寒具の準備
- 雪道対策（スタッドレスタイヤやチェーンなど）



況です。消防団に興味のある方、入団希望の方はお気軽にお問い合わせください。

また、那須町消防団では県内でも珍しい消防団音楽隊を組織しており、演奏を通じて防火防災への意識向上と協力を呼びかけています。通常点検などにも出場し、演奏で式典に華を添えています。音楽隊の隊員は一般団員が兼任で参加するほか、災害に出場しない専属の団員で構成されています。音楽隊として活動してみたい方も随時募集しています。興味をお持ちの方はお気軽にお問い合わせください。

▼問合せ 那須町消防団事務局

(那須消防署内) ☎72-5923

那須町安全安心メール

防災・火災・停電情報等をメールで配信しています。災害等に備えるため、ぜひ登録してください。



[t-nasu@sg-m.jp]へ空メールを送信するか、右のQRコードを読み取ってアクセスしてください。

■問合せ 総務課総務防災係 ☎72-6901

町農業委員会の委員の公募を行います!

- 7月20日から新制度による農業委員会がスタートします。
- つきましては、次のとおり農業委員および農地利用最適化推進委員の公募を行いますのでご案内します。
- ▼農業委員
 - 募集人数 12人（法令により、認定農業者が過半を占めなければならぬ）
 - 任用期間 7月20日～平成32年7月19日の3年間
 - 身分 那須町非常勤特別職の職員
 - 職務内容 農地の権利移動や転用に係る許認可および農地利用の最適化の推進等
 - 委員報酬 年額40万円（成果実績に応じて割増有り）
- ▼農地利用最適化推進委員
 - 募集人数 30人（町内30区域定員各1人・区域の内訳については、町ホームページまたは農業委員会事務局窓口でご確認ください。）
 - 任用期間 7月20日～平成32年7月19日の3年間
 - 身分 那須町非常勤特別職の職員
 - 職務内容 農地利用の最適化推進業務およびそれに伴う現地での調査・指導等
 - 委員報酬 年額30万円（成果実績に応じて割増有り）



- ▼推薦・応募に係る手続き（共通）
 - 農業委員、農地利用最適化推進委員ともに、所定の届出様式に必要事項を記入・押印の上、公募受付期間内に農業委員会事務局へご提出ください。（届出様式は、町ホームページからダウンロードまたは農業委員会事務局に備えてあります。）
 - ▼受付期間（共通） 2月20日（月）～3月21日（火）（必着）
 - ※町役場開庁日の午前8時30分～午後5時15分
 - ※受付期間は、延長する場合があります。この場合には、受付期間終了日以降に町ホームページで公表します。
 - ※法令に基づき、中間および期間終了後に町ホームページで推薦・応募の内容を公表します。
 - ※農業委員会事務局に募集要項および届出様式を備えてあります。
 - ※詳しくはお問い合わせください。
- ▼問合せ 農業委員会事務局 ☎726925

空間放射線量測定結果

町で測定している町内30カ所の空間放射線量の測定結果をお知らせします。
測定結果は、町ホームページに掲載しているほか、役場で掲示しています。

測定日：1月19日
測定機器：シンチレーションサーベイメータ
単位：マイクロシーベルト/時（ $\mu\text{Sv/h}$ ）
■問合せ 環境課放射能対策係 ☎72-6940

【町内30カ所の測定結果】（測定の高さ：地上50cm）

測定場所	測定値	測定場所	測定値	測定場所	測定値
峠の茶屋駐車場		共同利用模範牧場入口	0.12	富岡集落センター	0.15
大丸駐車場	0.05	大谷福祉館	0.16	中央運動公園	0.16
県道中塩原板室那須線深沢橋	0.07	夕狩地区集会所	0.10	あたごハイツ	0.11
那須湯本駐車場（那須高原観光案内センター前）	0.07	千振公民館	0.18	田中地区コミュニティセンター	0.19
湯本支所	0.10	逃室地区集会施設	0.18	芦野支所	0.14
県道那須高原線下守子バス停	0.13	大島コミュニティセンター	0.12	追分バス停	0.14
室野井公民館	0.11	大同集落センター	0.17	養沢生活改善センター	0.17
道の駅 那須高原友愛の森	0.13	成沢地区集落センター	0.13	伊王野支所	0.14
池田地区農村センター	0.17	境の明神	0.14	道の駅 東山道伊王野	0.15
県道那須西郷線大沢交差点	0.09	寄居集落センター	0.12	稲沢公民館	0.08

※峠の茶屋駐車場は冬季通行止のため未測定。

平成29年度軽自動車税のお知らせ

国および地方を通じた自動車関連税制の見直しに伴い、平成28年度から軽自動車税の税率が変わりました。グリーン化を進める観点から、最初の新規検査から13年を経過した3輪および4輪の軽自動車について重課税率が適用されます。

また、3輪および4輪の軽自動車で、排出ガス性能および燃費性能の優れた環境負荷の小さいものについて、平成29年度もグリーン化特例（軽課）を適用します。

車種内容	年税額	平成27年3月31日までの登録車両	初年度検査から13年経過した車両	グリーン化特例（軽課税率）（※1）									
				75%軽減（※2）	50%軽減（※3）	25%軽減（※4）							
原付	一種（50cc以下）	2,000円											
	二種（90cc以下）	2,000円											
	二種（125cc以下）	2,400円											
軽自動車	2輪（125cc～250cc以下）	3,600円											
	3輪	3,900円						3,100円	4,600円	1,000円	2,000円	3,000円	
	4輪	乗用（自家用）						10,800円	7,200円	12,900円	2,700円	5,400円	8,100円
		貨物（自家用）						5,000円	4,000円	6,000円	1,300円	2,500円	3,800円
		乗用（営業用）						6,900円	5,500円	8,200円	1,800円	3,500円	5,200円
		貨物（営業用）						3,800円	3,000円	4,500円	1,000円	1,900円	2,900円
	ポート・トレーラー	3,600円											
2輪の小型自動車(250cc超)	6,000円												
小型特殊	農耕用	2,400円											
	その他	5,900円											
ミニカー	3,700円												

※1 平成28年4月1日から平成29年3月31日までに新規取得した車両

※2 電気自動車・天然ガス軽自動車（平成21年排出ガス10%低減）

※3 乗用：揮発油（ガソリン）を内燃機関の燃料かつ、平成17年排出ガス基準75%低減達成（★★★★）かつ平成32年度燃費基準+20%達成車
貨物：揮発油（ガソリン）を内燃機関の燃料かつ、平成17年排出ガス基準75%低減達成（★★★★）かつ平成27年度燃費基準+35%達成車

※4 乗用：揮発油（ガソリン）を内燃機関の燃料かつ、平成17年排出ガス基準75%低減達成（★★★★）かつ平成32年度燃費基準達成車
貨物：揮発油（ガソリン）を内燃機関の燃料かつ、平成17年排出ガス基準75%低減達成（★★★★）かつ平成27年度燃費基準+15%達成車

■軽自動車等の廃車手続き・登録変更をお願いします

軽自動車税は、毎年4月1日現在で車両を所有（登録）している方に年税額が課税されます。そのため、平成29年4月2日以降に廃車や名義変更の手続きをされても、月割りの計算はなく、年税分の金額を納めていただくこととなります。

また、所有者が亡くなった場合、所有者を変更する場合、住所（定置場）を変更するなどの場合には、軽自動車等の変更届出が必要となりますので、お早めに各届出場所で手続きを行ってください。

車種	届出場所
原動機付自転車・小型特殊自動車	町役場税務課庶務諸税係 ☎0287-72-6936
軽自動車（3輪・4輪）	軽自動車検査協会 ☎050-3816-3107
2輪の軽自動車（125cc超～250cc以下） 2輪の小型自動車（250cc超）	関東運輸局栃木運輸支局 ☎050-5540-2019

平成29年度軽自動車税納税通知は、平成29年4月1日現在の納税義務者の皆さまに5月上旬に発送します。

■問合せ 税務課庶務諸税係 ☎72-6936



平成29年 那須町成人式

225名が大人の仲間入り



黒田原中学校卒業生の皆さん



町民憲章を朗読する
高藤翔太さん



成人者代表謝辞を述べる
石戸凌子さん



成人者を代表して宣誓する
渡邊大河さん

1月8日、町文化センターを会場に平成29年那須町成人式が行われました。今年の新成人は、平成28年4月2日から平成29年4月1日までに生まれた225名のうち194名が式典に出席し、会場内では鮮やかな振り袖姿や袴、スーツに身を包んだ若者たちが、旧友らとの再会を喜んでいました。式典に先立ち行われた成人式実行委員手作りのアトラクション「NASUゼロ円食堂」の企画では、実行委員会のメンバーが地区ごとにクロスバイクに乗りながら町内を回り、町民やお店からいただいた物でおいしい料理を作りました。また、中学校の恩師もアトラクションに参加し、中学校時代の思い出話で盛り上がり、新成人へお祝いと激励の言葉が贈られました。

式典では、高久町長が「今は地方にいても夢を叶えることができる。二十歳をきつかけに目標を再認識し、ぜひ那須町で夢を実現してほしい。那須町の未来は皆さんの双肩にかかっている」と式辞を述べると、成人者を代表して渡邊大河さんが「今まで育ててくれた両親をはじめ、地域の皆さまに対し、感謝の気持ちを忘れることなく成人としての義務をまっとうできるような社会人となることを誓います」と宣誓しました。

那須町の成人式は、華やいた中にも厳粛に行われ、旧友や恩師と親交を深める一日となりました。



記念品を授与する
高藤翔太さん



成人式を盛り上げてくれた成人式実行委員の皆さん



式典の様子



那須ブルーゼン養輪マネージャーと一緒に



町の発展を願って 新春懇談会が盛会に開催

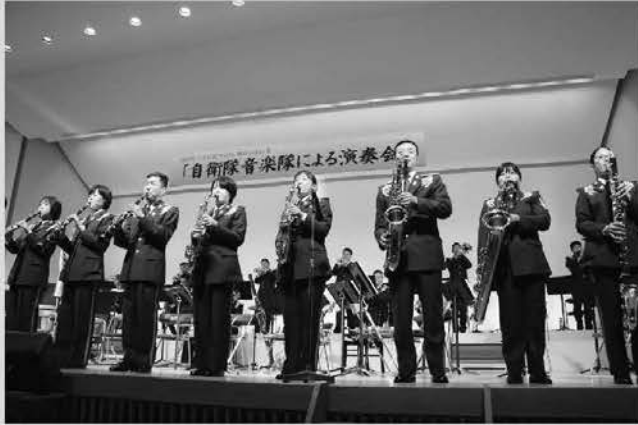
1月6日、町と経済四団体が主催する新春懇談会が、町内外の各界の代表者約240名が参加し、盛会に行われました。

懇談会では、主催者を代表して高久町長から「今年は、ツール・ド・とちぎやJ&Rと取り組むデザイン・キャンペーンが栃木で開催される。また、国立公園満喫プロジェクトに日光国立公園も選ばれた。8月には山の日記念全国大会が開催される。全国のお客さまを歓迎し、那須の自然と魅力をPRしたいと考えている。今後とも皆さまのご協力をお願いしたい」とあいさつがありました。

その後、町の振興と特産品の消費拡大を祈念し、牛乳で乾杯が行われました。

黒田原中閉校記念行事を開催

東陽中学校との統合に伴い3月末で閉校する黒田原中学校の閉校記念行事「自衛隊音楽隊による演奏会」が1月23日、文化センター大ホールで開かれました。群馬県榛東村から自衛隊東部方面隊相馬原駐屯地第12音楽隊を招き、ゲーム「モンスターハンター」のテーマ曲やグレンミラーメドレーなどのおなじみの曲が演奏され、生徒、教職員および保護者・地域の方々約550人は楽しい時間を共有しました。また、音楽隊の演奏に合わせて生徒全員が黒田原中校歌を歌い、心に残る演奏会となりました。2年生の鈴木優斗さんは「閉校はとても寂しいことだと思っていましたが、音楽隊の皆さんの演奏を聞いて、新しい学校に向けて希望と期待を持ちました。演奏は迫力があり校歌は素晴らしかったです」とお礼の言葉を述べました。



黒田原フレンズ 全国大会出場決定!!



宇都宮市で10月29日に決勝が行われた第30回県小学生女子ソフトボール新人大会で、黒田原フレンズが2年ぶりの優勝を果たし、3月26日から神奈川県小田原市で開かれる春季全日本小学生女子大会への出場が決まりました。

12月30日、15人のメンバーは結果報告に高久町長を訪れ、主将の益子未樹さんは「全国大会ではキャプテンとして声を出して、悔いのないプレーをしたいです」と大会への意気込みを語りました。高久町長は「深澤功監督のもと県大会では日頃の練習の成果を発揮しました。町として4年連続の出場ですが、これまでの記録を破る活躍を期待しています」と激励しました。



チャリティコンサート&バザー実行委員会から社会福祉協議会へ寄付がありました。ありがとうございました。(1/23)



だるまや縁起物のほか、大洗町の特産品も並び、たくさんの方でにぎわいました。(1/21 黒田原初市)



第4分団出初式(1/8 高久神社内)



源義経伝説にまつわる寒念仏が行われ、五穀豊稔、家内安全を祈願し、念仏に合わせて舞が奉納されました。(1/6 半俵の寒念仏半俵公民館)

イベント情報

2月～3月

時庭の神楽

- ▼期日 2月24日(金)
- ▼場所 時庭地内
- ▼内容 150年以上の伝統があり、集落内一軒一軒を歩いて回り門付けを行います。

那須温泉ファミリースキー場 雪とあそぼう

- ▼日時 2月19日(日)、3月12日(日)
- ▼午前10時30分～
- ▼場所・問合せ 那須温泉ファミリースキー場 ☎(76)2567

めざせ!手洗いマスター



12月21日、那須高原保育園で栃木県食品衛生協会大田原支部協力のもと、手洗い講習会が行われました。

園児たちは、正しい手洗いの方法をよく聞いて、指の間やつめの先まで丁寧に洗っていました。

税金の使い道って何だろう？



1月20日、税務課職員による租税教室が那須高原小学校で行われ、6年生17人が税金の役割について学びました。古澤孝介くんは「税金の種類や必要性を知ることができました。「税金のない社会」のDVDを見て、税金の使い道や、税金のない社会の大変さを知ることができました」と感想を述べました。

重要文化財を火災から守ろう



1月22日、伊王野の国指定重要文化財「三森家住宅」で、地元消防団、那須消防署員など約30人が参加し、文化財防火デーに伴う消防訓練を実施しました。

千振保育園

栃木県美術教育振興会会長賞受賞

第47回下野教育美術展で千振保育園が団体賞、栃木県美術教育振興会会長賞を受賞しました。年少から年長の園児22人が絵画、版画、デザインの部門に分かれて出展し、金賞2名、銀賞3名、銅賞2名、奨励賞、入選を多数受賞したことが、この団体賞につながりました。町内保育園では初の団体賞です。

鹿野百合子園長は「千振保育園では、園児の描きたい、こうしたいという気持ちを大切にしています。保育士は、子どもらしさや子どもの感性を引き出せるよう、一人ひとりの得意分野を見つけ、のびのびと楽しく作品づくりができるよう工夫しています」と話しました。

金賞の作品は広報那須4・5月号のまちかどミニギャラリーで紹介する予定です。



那須高校による出前授業が行われました



那須高校から町内3中学校へ出向き、先生による出前授業と高校生による研究発表が行われました。12月20日、黒田原中学校では3年生のクラス別に英語、国語、理科の授業が行われ、2組の国語では「古文から知る日本語の発音の変化」をテーマに、ローマ字で書かれた平家物語を読み取りました。

生徒たちは普段とは違った視点の国語の授業に、おもしろそうに取り組んでいました。

詩をいただきました 下瀬縫 高梨 新一さん

【うつの日も】
 触れるまなこを 恥じらいながら
 思い述べ合う 時もある
 心開いて はるかな友を
 呼んでみたいな いつの日も
 望みたやさず 歩んで行けば
 互いさとりを 燃やしてる
 夢をともして はるかな友を
 慕い続ける いつの日も
 清い流れは 願いの中に
 宿しながらも 納めてる
 愛を届けて はるかな友と
 誓い捧げる いつの日も

【生きぬく】
 日喜れまじかな 心の里も
 あすに便りを のせている
 友を慕いて 心を広く
 望みたくして 生きてゆく
 清い誓いは さだめの中へ
 秘めて愁いの 花咲かす
 友と遊んだ 想いを残し
 瞳交して 生きてゆく
 甲斐と言う名の 人生なれど
 耐えてゆくんた いつの日も
 友の侍せ 忘れぬために
 誠たやさず 生きてゆく

金田風花さん ラズパイコンテスト2016で ラズベリーパイ財団賞を受賞



手のひらサイズのコンピュータ「ラズベリーパイ」を使った電子工作のコンテスト「みんなのラズパイコンテスト2016」で、矢板東付属中3年の金田風花さん（田代）が応募総数155件の中から特別賞であるラズベリーパイ財団賞を受賞しました。2年連続で同賞を受賞する快挙です。

製作作品は「百人一首自動ランダム読み上げ機」。金田さんは中学1年からプログラミングを学習していますが、中学校の百人一首大会で読み手がいなかった経験から製作を決意。製作期間は1年間、試行錯誤を繰り返すついに完成しました。「製作に長期間かかりましたが、苦勞が報われてよかった。前回受賞した動くごみ箱を実用化したい」と次の目標に向けて意欲的です。

子どもの頃、毎年これだけは楽しみにして仕方がなかった行事や授業はありますか。私はこの時期になると今でもうずうずしてしまう行事があります。それは、節分会です。私が育った地域の節分会は、年男年女が福銭やお供え物をまく事から、毎年たくさんの人でにぎわいます。小学生の頃、当日熱を出して行けなくなりました。ときに「私はいから代わりに行ってきた」と母に泣いてすがたつたくらい、なぜか節分会だけは行かないきやいけないものと思込んでい



中村さん 作業風景 中村さん作成の篠ざるとかご

篠を刈り、乾燥させ、材料を作り編んでいく。篠工芸もはじめて一年が経過し、一年を通しての作業の流れを体験する事ができました。まだまだですが、自分で材料も作れるようになり、より一層製作が楽しくなっています。新しく興味をもつてくれる方も増え、少しずつではありますが、知ってくれている方も増えたように思います。今後は篠工芸の技術の向上はもちろん、販路の拡大や、子どもたちが伝統に触れられる機会を作る事を目標に活動していきたいと考えています。

今、まちづくりに関わらせてもらっている身として、その経験があったことはとても幸せだったと思っています。伝統に興味をもったきっかけでもあります。少しでも、自分もその伝統の一員である事を感じる事ができれば、その場所、その地域への愛着につながると思います。無くなってほしくないもの、変わらないでほしいものがある場所へは、帰ろうと思ってもらえるきっかけになります。

た私。年にその日しか会わない人もいるけれど、地域全体が団結した雰囲気があり、その一員である事が感じられるこの行事が大好きでした。今でも、おはやしや鐘の音を聞くと、帰ってきたなど感じます。

地域おこし協力隊の
活動レポート
 中村舞子
 Vol. 14